別紙第2

扶　養　手　当　認　定　簿

職員番号	
氏　　名	

1　扶養親族の状況

扶養親族の氏名	続柄	生年月日（加算開始時期）	届出年月日（受理年月日）	届出事実の発生年月日	届出の事由	支給の始期・終期（満22歳年度末）

2　扶養手当の月額の認定（支給額の改定）

支給開始（終了）・支給額改定時期	認定扶養親族（子以外）	認定扶養親族（子）	うち加算措置対象	扶養手当の月額	認定等の事由・俸給表及び級	各庁の長の認定（確認）	
						認定年月日（確認年月日）	官職・氏名
	人	人	人	円			

3　備　　考

〈記入上の注意〉

1　「生年月日（加算開始時期）」欄には、加算措置の対象となる子について、加算開始の時期を（　）書で記入する。

2　「届出年月日（受理年月日）」欄には、届出提出日を記入し、その日が届出受理日と異なる場合にあっては、届出受理日を（　）書で記入する。

3　「支給の始期・終期（満22歳年度末）」欄には、子・孫・弟妹が満22歳年度末により支給要件を喪失する時期を（　）書で記入する。

4　子・孫・弟妹が満22歳年度末により支給要件を喪失した場合は、「届出年月日（受理年月日）」欄及び「届出事実の発生年月日」欄の記入は要しない。なお、「届出の事由」欄には、「満22歳年度末」と記入する。

5　「備考」欄は、扶養親族及び扶養手当額の認定上、特に必要な事項を記入する。